

令和5年度 保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)
 児童発達支援事業

公表：令和6年2月29日

事業所名 中野区療育センターゆめなり 保護者数(児童数) 195名 回収数 109通 回収率 56%

	チェック項目	はい	どちら		わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
			ともいえない	いいえ			
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	91%	6%	3%	1%	<ul style="list-style-type: none"> ・フィードバックをしてくれる時に、子どもを誰か見てくれると集中して話せると思う ・広くて良い ・自分でも場所を変えながら遊んでいる 	<ul style="list-style-type: none"> ・クラス療育の部屋が2部屋、個別療育の部屋が6部屋あります。個別療育の部屋も日々調整してクラスでも利用し、子どもたちに合わせた支援を提供するようにしています。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	82%	12%	1%	6%	<ul style="list-style-type: none"> ・職員がもう一人いたらばたつきが減るかなと感じた ・スタッフの負担は大丈夫かと思う ・休職するスタッフがいる際の代替となるスタッフなど少ない印象 ・日によって人手が足りないと感じるときがある ・もう少し男性スタッフを増やすなどしてもいいかなと思う 	<ul style="list-style-type: none"> ・東京都の基準は、こども10人に対して職員2人です。クラス療育は、10人に対して4～5名配置しています。
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境*1になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	88%	4%	1%	7%	<ul style="list-style-type: none"> ・部屋がいくつかあったり、ボルトリングなどもあり分かりやすく楽しんでいる ・きちんとルールを守って生活しているように思える 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続きこどもが自分で『分かる』環境や、集中できる環境を提供していきます。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	94%	4%	2%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・時期により環境整備、レイアウトの変更をして子どもに合わせて工夫してくれている ・トイレや水道、いつもキレイだと感じる ・常に清潔感を感じる ・トイレの床が涎や鼻水で濡れていたり、汚れている時がある 	<ul style="list-style-type: none"> ・委託業者により毎日清掃を行っています。 ・トイレは、療育時間内にもすぐに汚れた箇所を拭けるように雑巾を置いています。 ・上記以外に、各部屋の担当を決め、毎日定刻に部屋の状況を確認するように変更しています。

令和5年度 保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)
 児童発達支援事業

公表：令和6年2月29日

事業所名 中野区療育センターゆめなり 保護者数(児童数) 195名 回収数 109通 回収率 56%

	チェック項目	はい	どちら		わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
			ともい えない	いいえ			
適切な 支援の 提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、 <u>児童発達支援計画*2</u> が作成されているか	93%	6%	1%	1%	・ニーズ、課題をしっかりと反映してわかりやすい支援計画を作ってくれている ・相談するとすぐに計画にも反映してくれる	・令和6年度より、法人共通のアセスメント表や支援フォーム(保護者のニーズの確認票)、個別支援計画の書式で作成していきます。保護者の方のニーズの聞き取りを実施する事で、より子どもたちの発達ニーズや保護者のニーズに沿った個別支援計画の作成を目指します。
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	85%	6%	1%	8%		・ガイドラインの指針をもとに項目を設定しています。項目に沿ってアセスメントし、こどもの発達段階や保護者のニーズを聞き取り、個別支援計画を作成しています。
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	91%	6%	1%	2%	・計画書を月1程度で確認してモニタリングを行うなどをして支援の具体化をしてほしい	・日々の支援記録の用紙は、支援計画に基づき、支援計画を常に意識するように一人ひとり個別に作成しています。
	8 <u>活動プログラム*3</u> が固定化しないよう工夫されているか	83%	13%	1%	4%	・プログラムだけ見ると同じように思えるが、内容は少しずつ違っていたり、狙いが違っているのが分かる ・毎回状況に応じて臨機応変に対応してくれている ・本にの希望や好みも取り入れて工夫してくれている	・子どもたちの発達状況やねらいに合わせて、同じ活動を繰り返し提供する事もあります。療育後こどもの様子を振り返り、次回の活動をどのように展開すると良いかも検討しています。 ・法人内の児童発達支援事業所と定期的に連携会議を実施し、活動内容のバリエーションを増やしています。
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	37%	8%	20%	35%	・交流があるといいと思うが実際は難しいと思っている ・交流する必要はないと思う。 「いいことした」みたいな気分になられても困るし、障害のない子どものためのものでしかない	・近隣の保育園から行事の誘いがあった際は、参加させていただいています。 ・公園遊びは、近隣の保育園や幼稚園の子どもも遊んでいる為、自然に意識しあって遊ぶ事があります。今後も職員配置で行ける日は、公園遊びを実施します。 ・図書館へ行く経験を通して、地域資源の活用をしています。

令和5年度 保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)
 児童発達支援事業

公表：令和6年2月29日

事業所名 中野区療育センターゆめなり 保護者数(児童数) 195名 回収数 109通 回収率 56%

	チェック項目	はい	どちら		わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
			ともいえない	いいえ			
保護者への説明等	10 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	90%	5%	2%	4%	・されていない	・初回契約時に説明していますが、質問や気になる事がありましたら、遠慮なくお問い合わせください。 ・活動が実費負担が発生する場合は、事前にお便りにてお知らせしています。
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	89%	3%	2%	6%	・記憶にない	・面談前に個別支援計画(案)をお渡しし、ご家族でご確認頂いています。 ・面談では支援内容をお子様のアセスメントを含め保護者の方に丁寧に説明するように心がけます。
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング*4等)が行われているか	47%	16%	9%	28%	・特に月2回の個別で、親の支援を受けていると感じる ・毎回、相談事を聞いてくれるだけでなく、定期的に時間を取って計画内容や説明もしてくれる ・アドバイスを有用に活用させてもらっている ・いつもためになるお話をして貰っている ・何もしてもらえたことがない ・年一くらいで親とスタッフのみの面談があると嬉しい	・クラス療育では年3回の保護者会の中で、学習会を行っています。
保護者への説明等	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	90%	6%	3%	1%	・何か課題が生じたとき、連絡帳に加えてメモで伝えて貰えるのでとても良く分かる ・連絡帳を通して理解できる ・不安なことや状況などを伝えるとすぐに返答してくれる	・今後もサービス提供記録を通して情報共有します。 ・サービス提供記録に書ききれない場合は、電話等で保護者の方と直接やり取りしています。
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	86%	8%	3%	3%	・いろいろと相談にのってもらえて助かっている ・こちらからの面談希望にもスムーズに対応してもらい助かっている ・月1の個別の時に助言してくれる	・年に2回必ず個別支援計画の説明、振り返りの面談を行っています。 ・相談がある場合は、希望面談を受け付けています。ご希望の方は、担当までお問い合わせください。

令和5年度 保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)
 児童発達支援事業

公表：令和6年2月29日

事業所名 中野区療育センターゆめなり保護者数(児童数) 195名 回収数 109通 回収率 56%

	チェック項目	はい	どちら		わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
			ともいえない	いいえ			
保護者への説明等	15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	29%	7%	21%	42%	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者の懇談会では、話をすることはあるが交流にはあまりなっていない。自己紹介の一部を子どもに関することの方がよいのではないか ・個別なので保護者同士の連携はない ・他の保護者と関わったことがない 	<ul style="list-style-type: none"> ・クラス療育の保護者懇談会では、療育内容を伝える事が主になっています。今後、テーマを設けて保護者同士で情報を出し合うことも検討していきます。
	16 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	84%	4%	2%	10%	<ul style="list-style-type: none"> ・薬剤に関する対応で、医務の対応に個人差がある点が気になる ・説明が曖昧な印象があった ・申し入れや相談をすぐに対応してもらえる ・対応はしてくれているけれど遅い 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者から頂いた相談、意見、要望等は文書にて職員間で共有し、検討しています。また医療的なことは、看護師に報告し、共有しています。
	17 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	90%	6%	2%	3%	<ul style="list-style-type: none"> ・時間が足りない ・いろんな情報を見られる ・子どもは聞き耳を立てているので、ネガティブな話をする時は個室等配慮が必要だと思う ・親子参加の時など、親が来所したタイミングでより詳しく話してくれる 	<ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度より個別療育の時間を45分から60分に変更します。 ・職員体制や事業の運営については、保護者会でお伝えしています。 ・お子様の発達段階に合わせて、面談は別室で実施する、お子様担当の職員を配置する等しています。今後もお子様に合わせて対応していきます。
	18 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	58%	8%	4%	30%	<ul style="list-style-type: none"> ・ゆめなりあだよりで、活動内容は分かる。写真も多くて嬉しい ・行事イベントの写真の販売をしてけると嬉しい ・あまりHPなどみていない 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も「ゆめなりあだより」で日々の様子や行事の様子を掲載していきます。 ・ホームページの更新が遅く申し訳ありません。今後更新していきます。 ・自己評価の結果は正夢の会ホームページにて公開しています。
	19 個人情報の取り扱いに十分注意されているか	83%	2%	0%	16%	<ul style="list-style-type: none"> ・困ったことはないから良いのだと思う ・自宅にモニタリングの紙を届けに来てくれた時に、鍵付のファイルケースから取り出していたので、しっかりしていると感じた 	<ul style="list-style-type: none"> ・個人情報の物は業務終了後全て鍵付きキャビネットに保管しています。 ・正夢の会個人情報保護規定に則って適切に取り扱っています。 ・外部に情報提供する場合は事前に個別の確認を頂いてから行っています。

令和5年度 保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)
 児童発達支援事業

公表：令和6年2月29日

事業所名 中野区療育センターゆめなり保護者数(児童数) 195名 回収数 109通 回収率 56%

	チェック項目	はい	どちら		わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
			ともいえない	いいえ			
非常時等の対応	20 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	59%	4%	0%	38%	<ul style="list-style-type: none"> ・メールで感染症が出たりするとお知らせを貰えるので助かっている ・書類上ではあった気がする 	<ul style="list-style-type: none"> ・各種マニュアルは事務所にて共有できるように保管しています。今後定期的な見直しの元で運用を進めていきます。
	21 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	49%	2%	2%	48%	<ul style="list-style-type: none"> ・避難靴の袋に顔写真を付けて分かりやすい工夫をされていて良いと思う ・訓練も楽しくできている ・避難経路が不明 	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月1回の避難訓練及び年1回の引き取り訓練を実施しています。今後も内容を見直しながら継続していきます。 ・今年度は避難訓練の他にAEDの使用について消防士の方からの指導や、不審者対応について警察官の方に来ていただいて訓練を受けました。
満足度	22 子どもは通所を楽しみにしているか	85%	10%	3%	2%	<ul style="list-style-type: none"> ・バス通園も含めて毎日楽しみに通っている ・すごく楽しみにしている。スタッフさんの関わりのおかげ ・明るい雰囲気施設の施設で最初から楽しみに出掛けている ・親子参加などで保護者も対応を学べたり、通園をはじめてよかった ・子どもは感覚過敏により通所を拒否しているが、スタッフにサポートしてもらえて親は大変感謝している ・ゆめなりあでしかできない遊びや遊具が使えることも楽しみにしている ・同じ玩具を使う遊びが続いて飽きている。気持ちを汲み取ってほしい ・毎回嫌がっている 	<ul style="list-style-type: none"> ・クラス療育、個別療育ともにこどもたちの発達段階や興味に合わせ、楽しく参加できる内容の提供に努めています。

令和5年度 保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)
 児童発達支援事業

公表：令和6年2月29日

事業所名 中野区療育センターゆめなり保護者数(児童数) 195名 回収数 109通 回収率 56%

	チェック項目	はい	どちら		わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
			ともいえない	いいえ			
満足度	23 事業所の支援に満足しているか	89%	7%	3%	1%	<ul style="list-style-type: none"> ・色々な遊び、子どもの好きなことを考えてくれていると感じる ・スタッフさんには感謝しかない。いつもありがとうございます。 ・週に1回通えるといいなと思う ・非常に丁寧に見て貰えている 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後もお子様の情報を共有しあい、子どもたちだけではなく保護者の方々も満足いただけるよう、専門性の向上に努め、より良い支援の提供を目指していきます。

*1 「本人にわかりやすく構造化された環境」は、この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすることです。*2 「児童発達支援」は、児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。*3 「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの障害の特性や課題等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。*4 「ペアレント・トレーニング」は、保護者が子どもの行動を観察して障がいの特性を理解したり、障害の特性を踏まえた褒め方等を学ぶことにより、子どもが適切な行動を獲得することを目標とします。